

しろはく活動記録

古地図と城の泉 第46号

群馬30年コレクション大放出大好評
富原文庫蔵陸軍省城絵図結果検証
越後春日山城之図新入荷・紙上絵図展

平成29年4月1日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

城郭現地調査報告及び資料調査

博物館事業報告

1・富原文庫蔵陸軍省城絵図の校正作業、結果検証、4月20日出版予定

明治五年の全国城郭存展調査記録

富原文庫蔵陸軍省城絵図

発見された幻の城絵図
124点を一挙公開!!

明治政府が全国に指示して作成させた「城郭存展絵図」の現存分をオールカラーで掲載。
難読箇所を全体図・部分拡大図・詳細図を駆使して徹底詳解。
「正確城絵図」を採る空前のスケールで作成された
絵図群が、いまここにより見える!

近畿の城郭 1-11

田馬竹田城

淡路洲本城

戦国信濃の城郭

藤堂高虎

最終校正作業と打ち合わせを3月1日東京で実施、期待していただける内容に成ると思われま。課題であった城名については最終的に明治6年陸軍省が採用した名称を採用した。今普及している城名と異なるため、違和感があるが、あくまで当時の名称が正解と言える。戎光祥出版のスタッフの皆さんの努力に感謝したい。絵図と調査結果を検証した。

陸軍省城絵図の全貌、絵図と明治6年1月14日太政官達の比較検証

陸軍省城絵図の目的が明治政府による、城郭の存廃を判断するための調査であることは申し上げた。太政官達によって存城は陸軍省に、廃城は大蔵省に委ねられた。太政官達はその結果を報告している。陸軍省に存城として通知された箇所は56か所あり、そのうち城郭と認められるものは41か所に上る。今回の調査は調査時点ですでに軍営となっているものは含まれていない。さらに、調査が不要となった絵図が国外に持ち出されたと考えられるが、存城については国防上の機密であり、絵図が流出することは考えられない。従って、今回のフランス発見の絵図にはこれらの41城すべて含まれていない。

次に大蔵省に宛てた太政官達『全国城郭陣屋等存続を定め廃止の地所建物木石等大蔵省に処分せしむ』による廃城は224か所に上る。城郭が125か所、城跡地1か所、陣屋が65か所。要害地が11か所、その他政庁、陣営、火薬庫等22か所となる。概ねこれが陸軍省が目的とした調査の全貌の考えられる。今回残された城絵図はそのうち城郭62か所、城跡地1か所、陣屋10か所、要害市4か所計79か所に、報告から省かれた遺構13か所、不明4か所計96か所絵図124枚である。中四国がフランスに渡った時点で消失していることと、明治4年の関東の調査が含まれていないことによる。これら40城程を除けば、絵図の残存率は約50パーセントとなる。

今回の目次及び城郭名はこの明治6年の太政官達により、当時どのように認知されていたかに基づいている。現在の城名ではない部分があることを御理解いただきたい。

城絵図が現存しながら報告されなかった原因としては調査担当である地方行政が陸軍省の要望以上の調査を実施したためとも思える。

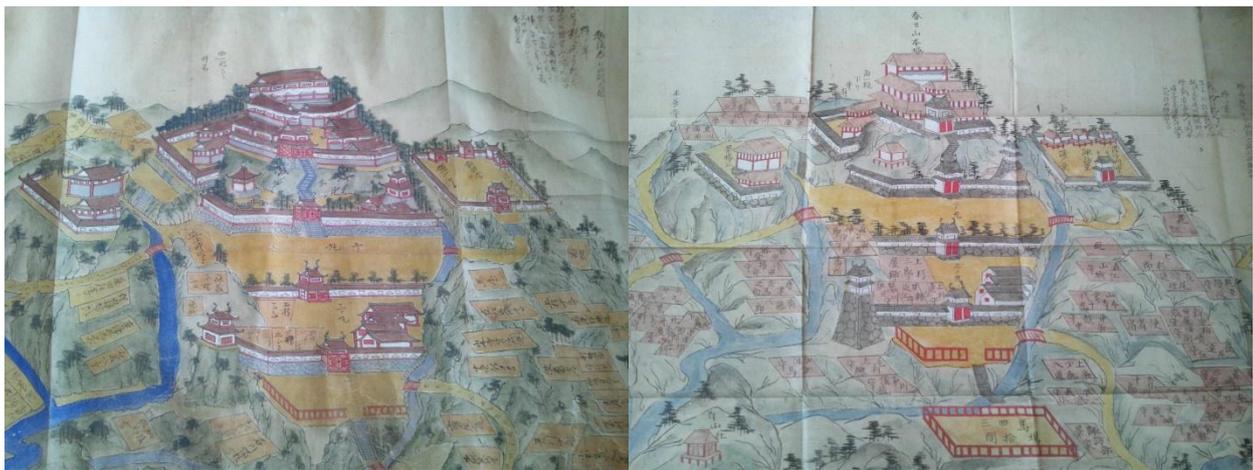
2・越後春日山城之図新入荷・紙上富原文庫蔵春日山城絵図展

城郭研究者からの依頼により、2枚目となるが購入した。所蔵図との比較は下記の通り。これを機会に春日山城絵図を見てみた。





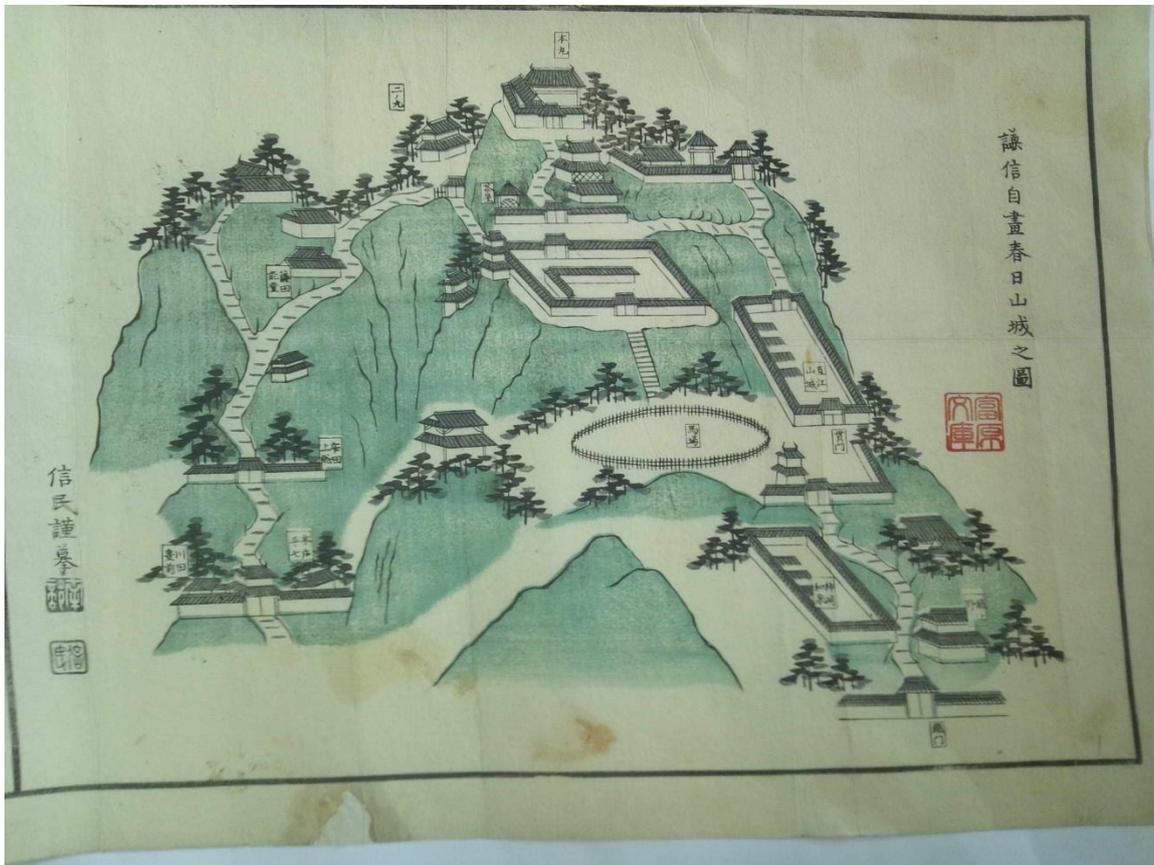
前頁、新入荷春日山城絵図、本頁従来より所蔵春日山城絵図。説明や彩色は異なるもののほとんど同一絵図である。旧蔵絵図には春日山古城之図と表紙、題箋がある。以下中心部比較。



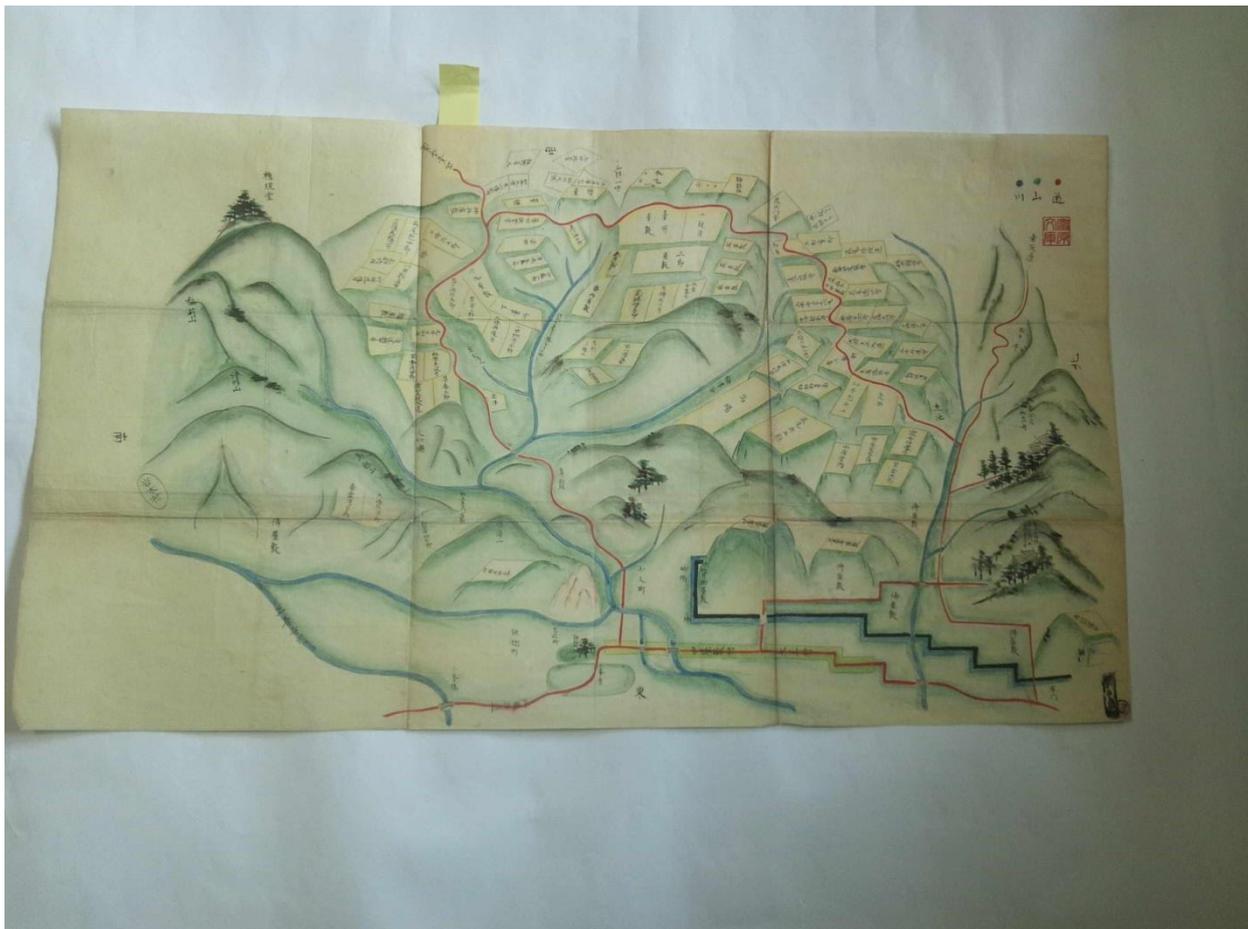


『越後古城旧蹟図譜』(仮)に見る春日山古城と福島古城並今街之図、春日山古城には上杉謙信自画自賛之写とある。掲載以外に直江津今街眺望図、出之池図、糸魚川図が含まれる。原題不明。

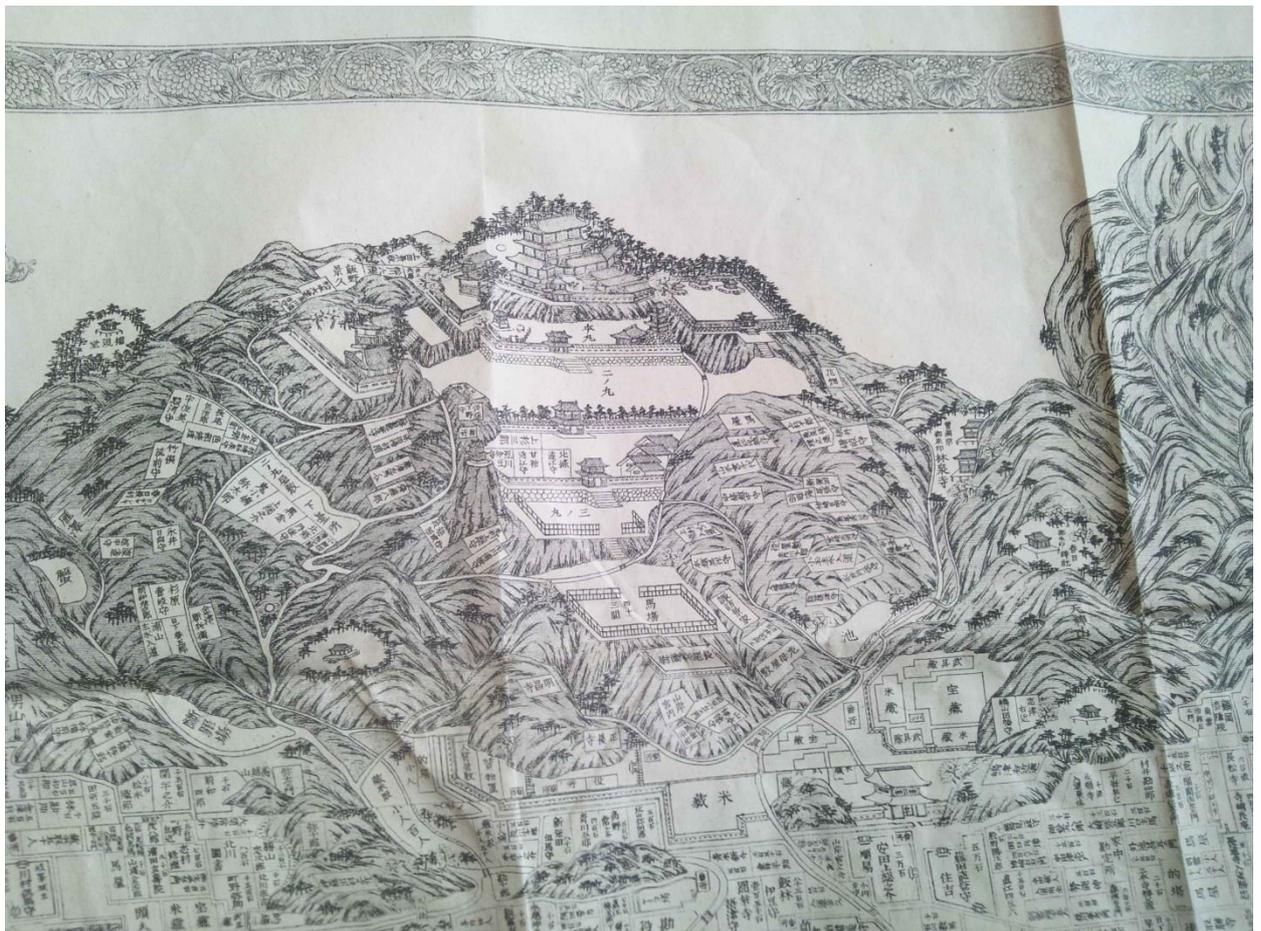




安政七年庚申正月郡上武学掌教山脇正準謹識とする履歴が記入され、『謙信自画自賛春日山城之図』木版色刷、信民謹□、とある。



春日山城絵図 彩色絵図



明治26年清水佳之助著、銅版印刷 上杉謙信公越後春日山旧図、越後高志清水氏

3・東京平和島骨董市に参加

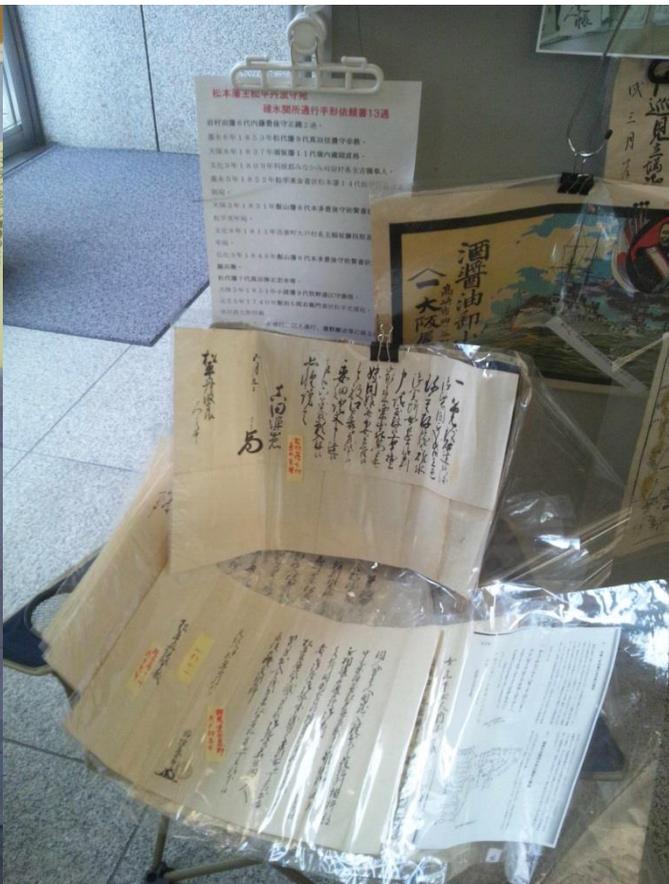
3月2－5日東京流通センター平和島骨董市に参加、280店程の東京ビックサイトに次ぐ巨大なイベントである。今回は群馬を除く関東全域と北海道地図、東京の江戸木版、明治銅版、大正以降の特殊地図を大量に展示即売。一般の方には歌麿等の複製版画が好評であった。アメリカの方が江戸絵図を求められたり、中国の方が東京地質図と分散している。前日に東京で打合せがあったため、錦絵の3枚続きは持っていかなかった。

4・30年間の群馬資料750点、1回限定大放出 3月9日－14日上州大古本まつり会場にて

展示即売目録を590点、県下教育委員会と博物館にダイレクトメール送付、メール送信先を含めると200通ほどになった。平和島前後に追加資料を整理したため、出品総数は750点を超えた。空前絶後の群馬資料展示で古地図、錦絵、古文書、絵葉書と城絵図以外、すべて対象とした。又、今後、城に特化するため群馬県資料の扱いは今回のみとした。多くの文化財関係者からご予約をいただいていた。3月は平和島と県庁で前半は展示会三昧で準備に大わらわであった。

6日間の会期中ほとんど立ち合い、来場者への資料の紹介、説明を行った。初日と二日目の来場は平日であり、それほど多くはなかった。初日に殺到する東京の即売会とは大いに異なった。ただ、こられた方の口コミと上毛新聞、群馬テレビのおかげで3日目以降は一般客も増え、コレクターや行政、文化財担当者も多数来場され、前橋、高崎、桐生、沼田、館林、伊勢崎、各地温泉、古絵葉書関連は積極的に御引き合いいただいた。結果、予約を含めると売り上げは平和島をはるかに超えることとなった。一地方の即売会としては異例である。群馬県資料の発掘と販売はこれで終了にしたい。良質の資料が出なくなり、同業者からも多くの発注をいただいた。30年の群馬コレクションは販売出来ても補充できない資料群である。町並の絵はがきも大量に提供、大好評であった。コレクションとしていた大量の町並絵葉書だが、これから放出の対象としたい。ただ、専門家でないと理解できない資料群に一般の来場者やメディアの一部には猫に小判となった。5年という限られた時間をできるだけ城に費やすための限定企画である。周りを見ても高齢のためかなりの群馬の古書店が10年ほどでなくなりそうである。資料との出会いは一期一会であり、熱意がなければ2度と出会えない。今回何度も来場された多くの方、予約いただいた教育委員会さんには感謝である。城郭関連は探究書を求めて、各地古書店の紹介で来場された。展示しなかったためすべて発送で対応した。多くの方に歓迎されたことは幸いであった。





新収集情報報告

掲載は入手順に入手後、翌日に記載しています。メモ代わりの備忘録ですので順不同です。
 掲載分類は城郭図、城郭錦絵は城郭、群馬地図、資料は群馬、錦絵地図は錦絵、地図類は航空写真も地図、錦絵軍事、砲術、調練は軍事、後はタイトル通りです。

1・古絵図・古地図

北海道十二小国八十六郡明細図 明治2年9月 石狩国札幌本府管利蔵版 木版色刷

台湾詳密地図・台湾地誌及言語集 明治35年 石版色刷 後藤常太郎

台湾島地図 刊記無

奈らめい志よゑづ 2枚 木版 明治14年 筒井庄次郎

戦捷紀念浦塩斯徳港一覽私真図・樺太島・日露形勢指示軍用地図 明治38年

第十大区十一小区小県郡下室賀村絵図・上室賀村絵図 彩色絵図

改正増補大日本国道中行程明細記 嘉永3年 山崎久作

江戸切絵図 尾張屋版 内桜田之図・四ツ谷絵図・駒込絵図・大久保絵図2枚・巢鴨辺絵図・日本橋南之図・番町大絵図・音羽絵図・近吾堂版 赤坂今井絵図・青山長者丸辺図以上11枚

新領地台湾嶋全図 信州上田松尾町中澤活版所印刷

青森県東津軽郡平内村針差山周辺絵図 明治肉筆彩色絵図 木材伐採に関する絵図

日露戦争早見地図 明治37年 三輪文次郎 石版色刷

文献 地図編集及び製図・

2・古典籍・古記録

晴清忠義伝全 慶応2年写本 仁科薩摩守晴清 高遠城主仁科信盛記録

3・印刷資料

4・錦絵・引札・双六・絵葉書・古写真

帝都大震災画報 新吉原仲之町通焼火大旋風之実況・浅草公園十二階及花屋敷附近延焼之状況・両国橋より本所国技館方面を望む・日本橋より魚河岸及三越呉服店附近延焼・浅草広小路及仲見世附近延焼之惨状・安政二稔十月二日夜亥刻大地震焼失市中騒動図

版画大阪名所 12枚組 徳力富吉郎 住吉の太鼓橋・大阪城の冬の朝・道頓堀の春宵・造幣局の桜・天王寺公園快晴・高津の宮新緑・筑港の夕日・太左衛門橋の夜景・堂島川の名月・四天王寺の秋雨・箕面の紅葉・中之島公園の淡雪

台湾の風光 昭和10年 山崎鑿一郎 写真54枚と地図

5・軍事資料・武器武具

歩兵第三連隊兵營之図 明治35年 南川田太郎 鳥瞰図

6・城

常州笠間城図 彩色絵図

常陸国下妻古城 彩色絵図 本丸、二の丸、蔵、帯曲輪、北丸、北三の丸、隠居曲輪

慶長江戸始図 肉筆彩色絵図

会津鶴ヶ城真景 大正6年 加藤長四郎 銅版画ではなく鳥瞰図は珍しい 戊辰役会津藩白虎隊殉死図とセット

城郭文献 講座明石城史・品川歴史館紀要特集特別展品川御台場・前橋藩松平家記録第30巻前橋城再築・24巻相州御備場警護・25巻江戸湾警備と川越藩・重要文化財新発田城旧二の丸隅櫓表門修理工事報告書・特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡環境整備報告Ⅲ町並立体復原事業・

城郭絵葉書 楽浪郡時代の遺址大同江面土城里・城郭絵葉書張込帖（弘前城3・山形城2・若松城11・小田原城3・土浦城2・沼田城1・新発田城1・松本城4・小諸城3・岐阜城1・吉田城1・蕪山城2・富山城3・大阪城4・明石城1・二条城1・姫路城31・松江城3・広島城1・松山城2・大洲城4・丸亀城1・佐賀城1・熊本城2・平戸城2）

購入見合わせ 象牙名古屋城天守80cm 高65万円・高70cm木彫鯨一對15万円以上大きくて邪魔なため見合わせ・新発田城絵図簡単なため見合わせ・

7・群馬県史料

郵便線一覧図東京発ノ信書上武両州各駅へ着時間 明治7年 熊谷県銅版

上野国四萬温泉之真景 明治28年 細密鳥瞰図 田村茂三郎

邑楽郡地図 森尻太助 明治42年 武居芳成

8・その他

あとがき

1・12月から始めたヤフオーク、ストア登録も終わり、3月から本格始動

中国の絵はがき、古地図を大量に出品、落札はフェイクもあるため、必要最低限に限定した。高田さんが注目する尼崎城古写真は出張中に見れなかった。メ切10分の攻防には理性がないととんでもないことになる。ようやく新世界に慣れてきた。

2・平和島骨董市、群馬県庁古書即売会、古書同好会目録続く

2月に30年間の群馬コレクションの整理を行い3月の県庁に備えた。3月の平和島、引き続き県庁、群馬資料の最終販売会で同業の古書店にも多くお分けした。終了すると同好会目録の案内が来た。私的にも長男の結婚式、海外赴任と落ち着きのない日々が続いている。東京古書会館への出品のお誘いをいただいたり、陸軍省城絵図の出版校正作業が夜中2時と着実に進行はしている。6月でサカタインクス退任後丸5年となる。60年に及ぶ城郭研究家、42年に及ぶ経済人生活、20年以上の古物市場への対応、3年の古書組合加盟、群馬移住、博物館建設7年、今年1月の古稀、あと5年で15万点—18万点の資料すべてを順次放出する予定である。第一段新潟県、第2段群馬県と好調なスタートとなった。性格上同じところにとどまることはない。新潟、群馬は卒業である。機会があれば、長野、埼玉、栃木、神奈川、千葉でも実地したい。元より群馬の古書店になる意志はない。全国レベルの城郭資料の発掘と公開、全国の研究者への資料提供を規範としている。

3・私事、近況、長男の結婚式に参加

3月15日群馬県庁古書即売会、上州大古本まつりの片づけ、16日収納のあと、18日長男の結婚式に参加、本来5年ぐらい前に結婚、結婚式の予定が妻の入院により中止、申し訳ないと思いつつ多忙でそのまま、ようやく18日に結婚式と思ったら、4月16日からのタイへの海外赴任決定、今月タイ下見、名古屋への単身赴任後、わずか半年、あわただしい日々であるが、嫁さん（当文庫ヤフオク担当）の花嫁姿の美しいこと、3歳の孫娘のドレス姿のかわいい事。1歳以下の孫2人は挙式の間静かで、披露宴では元気に大騒ぎでした。親族だけで行いましたが、挙式、ウエディングケーキ入刀、成長アルバム披露と心温まる挙式でした。二人と少なくとも3歳の姫には記憶に残ることと思います。帰宅後、いつもの肉体疲労と異なる疲れがどっと出ました。県庁の予約注文の対応を終了後にさせていただいたり、城郭文献の問合わせと発送、次は4月10日の古書同好会目録作成です。480点の古地図、古文書、ご期待ください。城郭文献は全国の古書店や東京の古書組合さんの紹介で探究書が殺到しています。いずれ、古書組合のサイトに城郭文献1万点程掲載したいと考えていますが、東京ビックサイト、東京流通センター平和島の年7回の骨董市、年3回の古書同好会目録、ヤフオクの出品と落札でてんやわんやです。5年ですべての資料を手放し、その間は城絵図展を企画実行します。ご期待ください。展示資料の貸し出し依頼は5年以内にお願ひします。5年たてば、孫と戯れる日々を期待していますが、海外ではそうそう遊びに行けませんが、遺跡巡りのつもりであれば可能かも。古書仲間は娘が奄美大島に行き、毎月行っているようです。5年後は2階の展示ホールは孫の遊園地になっているかもしれません。

発行所

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

379-0109 群馬県安中市秋間みのりが丘5-73

携帯電話 090-2722-4689(しろはく)

FAX 027-315-4689(しろはく)

Eメール shirohaku@kym.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.shirohaku.com/>

ミュージアムショップ 群馬県古書籍商組合加盟

古地図と城 古書肆 城郭文庫

代表

富原道晴
